

ふじさき歯科 デンタルニュース

2009年 No.17



マスターズに 行ってききました

もう何年も、いや何十年も前から毎年4月に入ると私の胸は高鳴ります。「もうすぐマスターズゴルフトーナメントが始まる」と。

毎年4月の第2週の木曜日に始まる、世界で最も華やかで、エキサイティングな、すべてのゴルフアーの憧れのこのゴルフトーナメントを心待ちにしているファンは多いと思います。(日本ではTBS系のテレビによって三十数年前から中継されるようになりました。)

私は一生のうち一度は、この「マスターズ」を観戦したいものだと思っておりました。しかし、ちょっと前迄はそんな事は夢のまた夢。マスターズのチケット(メダルと言います)をゲットする事はもちろん、現地オーガスタでの宿泊場所を探すことさえ無理な話だったからです。(オーガスタは米国南部の小さな田舎町、宿泊施設は少なく、そこにマスターズウィークになると何万人という人々がいつぱいにおしかけるのです)しかし、数年前から日本からの観戦ツアーも始まり、又、インターネットという便

利な手段によって日本からでもいろいろ手配できるようになり、ついに今年、マスターズ観戦という永年の夢をかなえられる事になりました。

4月6日、長旅を経てジョージア州アトランタに到着。春なのに予想以上に寒く、朝晩は0度近くに冷え込む程でした。一日おいてそこから百八十里程のオーガスタまで、グレイハウンドと呼ばれる長距離バスで4時間、4月8日の昼頃やつとオーガスタに着いたのです。

ホテルはゴルフ場から車で三十分、町はずれの小さなビジネスホテルです。食事が毎朝、晩に付いているというものの、質素な物が毎日同じように出てきます。でもビールは飲み放題でおいしかったです。毎朝7時半頃にシャトルバスがホテルに来てゴルフ場に送ってくれます。帰りは6時半頃迎えに来てくれます。無料ですが必ずチップを出します。ゴルフ場には電話、カメラ、飲食物、ラジ

オ等一切持って入れません。入口には飛行場のゲートのようなチェックがあり、すべて調べられます。(望遠鏡とチェアはOKでした。)さて初日、ゴルフ場に足を踏み

入れると、私の胸は高鳴りもう夢中、知らないうちに足が小走りに。第一印象、このオーガスタショナルゴルフクラブはゴルフ場というより、森林公園のようです。大木の密生する森の間に季節の花が咲き乱れ、美しいフェアウエイとグリーン、そして随所に池があります。意外と丘陵コースで高低差がかなりあるように思えました。

試合が始まると連日世界の超一流のゴルファー、マスターズ達がすばらしい技と執念を披露します。タイガー、ミケルソン、プレーヤー、日本からも今田、片山、石川等。世界最高の選手達が、ここここで真剣になっっている姿を間近に見る事ができました。



試合の内容は日本でも放送されたので省略しますが、今年はそのすごい激戦の後アルゼンチンのカブレラという選手が、プレーオフ

(次頁へ続く)